

令和6年度 第3学年 技術科 年間指導計画

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5 6	5	C生物育成の技術 ・生物育成の技術 ・生物育成計画 「ミニトマトの栽培」	<ul style="list-style-type: none"> 生物を育てる技術の目的について理解している。 植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康に育成するために、生育に適した時期や生育状況を見ながら、目的に応じて作物やその周辺に手を加えることの必要性を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 	電子黒板 タブレット
7	1	Dプログラムによる計測・制御 ・計測制御のシステム	<ul style="list-style-type: none"> 計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に情報の技術について考えようとしている。 	電子黒板 タブレット
9	1	C生物育成の技術 ・成長に合わせた適切な育成 ・これからの生物育成の技術	<ul style="list-style-type: none"> 適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 生物育成の技術の概念について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ミニトマトの管理作業の状況を、確認し、栽培観察表を整理する。 持続可能な社会の構築のために、これからの生物育成の技術について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 他者と協働して、取り組もうとしている。 自らの問題解決を振り返るとともに、改善、修正しようとし、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。 	電子黒板 タブレット
9 10 11	7	Dプログラムによる計測・制御 ・問題発見、課題設定 ・計測、制御システムのプログラム制作 ・問題解決の評価、改善、修正	<ul style="list-style-type: none"> 情報の「技術の見方・考え方」を働かせて、解決策を具体化できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> フローチャートやアクティビティ図などを用いて情報処理の手順を整理させ、計測・制御システムを構想できる。 	電子黒板 タブレット
12	1	・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術の概念について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからどのように技術の最適化を図っていくかを考えられる。 	電子黒板 タブレット
1 2	2	・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術	<ul style="list-style-type: none"> 自分の問題解決における最適化の場を振り返り、社会の問題解決「社会からの要求」「安全性」「環境への負荷」「経済性における最適化」と比較できる。 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術の評価し、適切な選択、管理、運用、改良、応用について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。 	電子黒板 タブレット
3	0.5	※学んだことを社会に生かす	<ul style="list-style-type: none"> 3年間の技術の学習内容を振り返り、これから技術とどのように関わっていきたいかを考えてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 3年間で学んだ材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術について振り返っている。 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術を工夫し創造しようとしている。 	
評価の方法			定期考査 レポート 提出物 製作品	定期考査 レポート 提出物 製作品	提出物 レポート 製作品 授業態度	